宮古教育事務所便り
第100号
令和５年
６月22日(木)

宮古の風

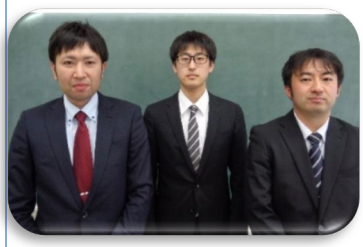
～ 新しい風は東から ～

記念すべき第100号の「宮古の風」です。第１号は平成28年４月18日。「宮古の風のようにさわやかで温かな便りを目指します」、50号は平成31年３月19日。「宮古の風が夢や希望の風になりますように」とありました。
「新しい時代、新しい風を宮古から！」
文責：上田

学習指導要領の趣旨や内容を踏まえたモデル授業を提案します！

４月26日(水)、「令和５年度授業力ブラッシュアップ関係事業―第１回研修会―」を行いました。この事業の目的の一つは、『授業改善研修会をとおして、本県教員の一層の授業改善・充実の促進に資する』ことです。

プロジェクトメンバーは事前研修会を３～４回持ちながら、９月～12 月に行われる各授業改善研修会に向けて授業づくりを進める予定です。各授業改善研修会の通知文書は、実施日の１か月前の発出を予定しています。多くの先生方にご参加いただければと思います。

授業改善研(算数) 9月5日(火)	授業改善研(外国語)兼小中をつなぐ外国語教育推進研 9月27日(水)	地区別授業改善研(保健体育) 10月6日(金)	エネルギー領域研(理科) 12月5日(火)
			
【授業者】 山田町立山田小学校 教諭　山　根　雅　貴	【授業者】 山田町立船越小学校 教諭　水　谷　海　智	【授業者】 田野畑村立田野畑中学校 教諭　下川原　翔　太	【授業者】 山田町立山田中学校 教諭　小　林　右　京
【プロジェクトメンバー】 宮古市立崎山小学校 指導教諭　小　菅　智　佳 宮古市立田老第一小学校 教諭　平　野　かなた 岩泉町立小本小学校 教諭　熊　谷　勇　一	【プロジェクトメンバー】 宮古市立千徳小学校 教諭　中　村　邦　丸 岩泉町立小川中学校 教諭　中　村　　翔	【プロジェクトメンバー】 宮古市立宮古西中学校 教諭　佐　守　央　美 山田町立豊間根小学校 教諭　福　田　健　吾	【プロジェクトメンバー】 宮古市立宮古小学校 教諭　村　上　和　也 宮古市立新里中学校 教諭　菊　池　　亮
【担当指導主事】 山田町教育委員会 指導主事　田　口　　真	【担当指導主事】 宮古教育事務所(山田町) 主任指導主事　大久保　満弘	【担当指導主事】 宮古教育事務所 指導主事　髙　橋　　走	【担当指導主事】 宮古教育事務所 指導主事　阿　部　伸　也

匠の技を授業で発信！授業力向上マイスター事業

今年度も授業づくりの匠である４名の指導教諭の先生方に**「授業力向上マイスター」**を委嘱し、授業提案や研修講座の実施、個別訪問指導、校内研の講師等をお願いしております。提案授業及び研修講座では、「いわての授業づくり３つの視点」を踏まえた授業提案や授業相談会を通して、管内の先生方の困り感に寄り添ってアドバイスをいただきます。児童生徒の「分かった！」「できた！」「やってみたい！」が響く授業が展開されるよう、指導教諭の方々のお力をお借りしながら本事業を進めて参ります。(裏面の一覧を参照願います)

～令和５年度授業力向上マイスター紹介～

宮古市立山口小学校
指導教諭　菊地　和香
(特別支援教育)

宮古市立崎山小学校
指導教諭　小菅　智佳
(算数)

宮古市立河南中学校
指導教諭　内藤　真由美
(特別支援教育)

山田町立山田中学校
指導教諭　嶋崎　幸子
(国語)

【授業力向上マイスター授業公開・研修講座一覧】

氏　名	教科・領域等	授業・講座	内　容		実　施　日	時間・会場	申込期限
小菅　智佳	算　数	授業公開	４学年	**計算のきまり「計算のやくそくを調べよう」** ・自分の考えをもち、表現するための手立て。 ・話し合いや対話を通して、自信を付けたり、見直しや修正をしたりする児童の姿。	令和５年 10月13日(金)	授業13：35～ 会場：崎山小	令和５年 10月３日(火)
菊地　和香	特別支援教育	授業公開	特別支援学級（自閉症・情緒障がい）3学年	**カンジー博士の音訓カルタ** ・知的に大きな遅れはないが、集中が困難でコミュニケーションの苦手な子どもへの教科（国語）指導のポイント。	令和５年 11月17日(金)	授業10：35～ 会場：山口小	令和５年 11月７日(火)
嶋崎　幸子	国　語	授業公開	１学年	**少年の日の思い出** ・「読む」授業の中で行う評価はどうあればよいか。 ・主題にせまるための発問はどうあればよいか。	令和６年 1月29日(月9	授業13：40～ 会場：山田中	令和６年 1月19日(金)

【申し込み方法】提出期限までに市町村教育委員会担当者宛にメールかＦＡＸにて様式１を提出ください。
※「様式１」については令和５年 25 日付宮教事１６９号で通知及び送付しております。

研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励について

今年度から研修履歴の記録がスタートしました。研修会受講後、記録を取っているでしょうか。研修履歴の記録は、教員が自ら学びを振り返るとともに、学校管理職等が研修の受講奨励を含む適切な指導助言を行うことにより、主体的かつ効果的な資質向上・能力開発に資することを目的として令和４年に法律で定められたものです。

これまで受講してきた研修が履歴として可視化されることにより、無意識のうちに蓄積されてきた自らの学びを客観視した上で、さらに伸ばしていきたい分野・領域や新たに能力開発をしたい分野・領域を見出すことができ、自律的・主体的な目標設定や研修履歴に基づくキャリア形成につながることが期待されます。

研修ニーズや今後伸ばすべき力、学校で果たすべき役割などを踏まえながら主体的に学んでいきましょう。

研修履歴の記録の範囲

《必須記録研修等》
- ○岩手県教育委員会、総合教育センター、各教育事務所が実施する研修
- ○大学院就学休業により履修した大学院の課程等
- ○任命権者が開設した免許法認定講習及び認定通信教育による単位の修得

《任意記録研修等》
- ○職務研修として行われる市町村教育委員会等が実施する研修等
- ○職専免研修
- ○学校現場で日常的な学びとして行われる一定の校内研修・研究等
- ○職務研修以外に教員が自主的に参加する研修等（職専免研修を除く）

研修履歴の作成例です。詳しくは、令和５年４月 21 日付教学第 191 号にて通知しております。

年度	特に重点的に取り組んだ育成指標項目	職務研修								職務研修以外に自主的		
		研修種別	関連する育成指標項目	キャリア・ライフステージ	研修名	研修主催者	研修実施方法	研修実施日・期間	受講した気づき・所感	研修テーマ	研修名	研修主催者
2023	基本研修はここに入力（校外研修） 7.特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への教育の視点	1.基本研修（5年研）	2.カリマネ・教科・授業、3.生徒指導・いじめ・相談、7.多様性、8.ICT	実践力の充実期	中学校教職経験者５年研修（センター、○○教育事務所）	県教育委員会	集合研修	9/28他	通常の学級において、配慮を要する生徒にどのようにかかわっていくべきかについて理解を深めた。			
		3.希望研修	2.カリマネ、授業、確かな学力、8.ICT	基礎力の形成期	中学校数学授業づくり研修講座（センター）	県教育委員会	集合研修	5/9	数学科におけるICT活用について、数学的に考える資質・能力育成の観点から実践的に学ぶことができた。			
2024												

基本研修（校外研修）の記載の仕方は、「（例３）初任研」①～⑦を参照のこと。

「センター研修」と「事務所研修」をまとめて記録する。
別々に記録する場合は空欄に記入する。

基本研修の他にも受講した研修があれば記録する。
欄が足りなければ、行を挿入して構わない。

「関連する育成指標項目」の記入について
・「基本研修（校外研修）」に関連する育成指標項目は、下の「表３【関連指標項目一覧】」から該当する研修の指標項目をコピーする。
研修の実際に応じて、項目を追加等して構わない。
・それ以外の研修の育成指標項目については、実施要項や研修内容等を踏まえ、「表１【教員等育成指標項目】」の「指標リスト（略称）」から選んで記入する。

★校内研修等については、必ず記録する必要はないが、教職生涯を通じた資質向上を図る上で教員個人の研修履歴を蓄積して振り返るという趣旨に適う場合は、記録を作成する。

※詳細については**「令和５年度いわての教職員研修ガイドブック」（P24～28）**をご覧ください。